



原水禁世界大会に行こう

東京ほくと医療生協原水禁世界大会ニュース 4号



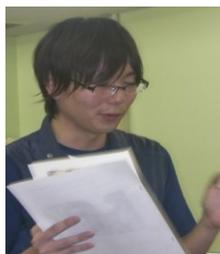
2010年9月25日発行原水禁世界大会北区実行委員会 TEL03-3913-9100 FAX03-3912-9333

被爆者の声聞く最後の世代

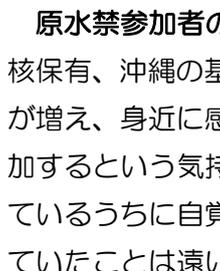
戦争体験を私たちが語ることが大切



王子生協病院で北診療所で、原水禁報告会が開催されました。



8：15で止まった時計。あの瞬間にすべてが奪われ消えた。投下後の広島を肌で感じ胸が痛みました。自分に何が出来るか、小さなことからコツコツとできればいい。



原水禁参加者の報告から ・王子生協病院に入職して平和、核保有、沖縄の基地問題について周囲から意見を問われる機会が増え、身近に感じられるようになってきた。・最初はただ参加するという気持ちから、カレー販売やカンパ集めなど準備しているうちに自覚が生まれた。・学校の授業で漠然と教えられていたことは遠い国の話に感じられた。今は誰かが伝えないといけないと感じる。・原爆の恐ろしさを伝えていくだけでなく、日本が戦争で諸外国に行ってきたことも知っていききたい。・唯一の被爆国でありながら、核所有に反対しないのはなぜ？自分自身何が出来るのか参加メンバーなどと話し合っていきたい。



戦争なくすためにはどうしたらいいか考えたい。

被爆体験者が減っていくなか、どういう形で伝えていけばいいか。

アンゼラスの鐘上映会やれたらいいな。

自主交流会のおしらせ 10/8(金) 原水禁世界大会を通じて

学んだことを次につなげるプロジェクト(仮称)

*業務終了後 18:30頃から
王子駅付近のお店で
参加希望者は組織部森松迄
(参加者には別途ご案内します)



何をやろうか考え中です。飛び入り参加歓迎!